

東京労働局公共調達監視委員会議事概要について

令和8年度第1回東京労働局公共調達監視委員会が、令和8年6月25日に九段第3合同庁舎において開催されましたので、その審議概要についてお知らせします。

令和8年度第1回 東京労働局公共調達監視委員会（議事概要）

開催日及び場所	令和8年6月25日（木） 九段第3合同庁舎 11階	
委員（敬称略）	委員長 鈴木 祐治 弁護士	
	委 員 伊藤 嘉昭 公認会計士	
	委 員 飯島 研太郎 税理士	
審議対象期間	令和7年12月～令和8年3月	
抽出案件	15件	
審議案件	15件	
委員からの意見・質問に対する回答等	意見・質問	回 答
	下記のとおり	下記のとおり

意見・質問	回 答
-------	-----

冒頭、事務局から、令和8年度第1回東京労働局公共調達審査会の審議結果について報告を行った。

【審議案件1】

八王子公共職業安定所 OAフロア改修工事

（契約概要）

1階及び2階のタイルカーペット張替え並びにフロアパネル交換を行うもの。

人員について、予定価格では15人で10日間の見込みだが、実際は4日間で15人。予定価格の積算と大きく開きがあるという印象。予定価格の見積もりの精度について検討の余地があると考える。	面積としては約800平方メートル程度で、かなり広い面積となっている。施工業者に聞き取りをするなどして、より正確な積算に努めていきたい。
--	---

【審議案件2】

青梅公共職業安定所 1階OAフロア改修工事

（契約概要）

1階のタイルカーペット張替え及びフロアパネル交換を行うもの。

タイルカーペットの張替えとフロアパネルの交換、前号と全く同じ工事内容。 予定価格が青梅の方が若干低いのに対して、契約金額が青梅の方が高いというのは、どういう理由か。	八王子の方が面積としては大きく、約800平米程度、青梅が約245平米程度ということで、青梅の方が狭いが、工事の内容に関しては、OAフロアのパネル交換があり、これが八王子と比べると青梅の方が面積が広がっている。これによって実際には人工など作業に影響があり、予定価格の積算にも影響している。最終的な落札業者の人工と金額はほぼ同水準となっている。施工方法の違いかと思われる。
参考資材の金額は青梅と八王子は同じか。	資材は同じ。 規模感の差かと思われる。平米数が違うので、発注数が多くなれば単価は下がるというスケールメリットが発生しているものと思われる。
フロアパネル自体は同じか。	同じもの。
人工代は変わらないか。	大きく違いはない。
2番札はいくらか。	2番札の金額について回答。
全く同じ業者で時期もほぼ同じ。人工の見積もり価格が高すぎるのでは。八王子が800平米、青梅が245平米、245平米は約100坪ほど。それに対して元々の見積もりが17人で10日間というのはどうなのか。予定価格の精度というところに大きな論点があるのでは。 価格を抑えれば取れるということだが、八王子の15人と青梅の6人で21人、同じ時期に入札している。業者の従業員数が分からないが、下請けに流していると下請け業法の問題もあるので、価格ばかりを気にしすぎると、どれだけ下請けに流しているのかが見えてこないのか、その価格で問題ないのか労働基準法等守られているのか等出てくるのでは。	積算に関しては今後の参考とする。 下請けに関して、確認できるところは現行法のところで確認できており、現状では問題ないと思われるが今後の参考とする。
2号案件入札の4者が1号案件に入札しているのか、1号に入札したが2号に入札しなかった理由は。	一部2号に入札していない業者もあるが、理由までは確認していない。

【審議案件3】

八王子公共職業安定所 個別空調設備新設工事

(契約概要)

当該施設に個別空調を設置するもの。

人工代が100人工ということだが妥当なのか。	予定価格だと152人工で積算しているが、業者が100人工できると。業者に確認したところ、効率的な人員配置ということで最低限の人工で対応できたと。空調設備職人が内装工事も兼ねたりといったところで人件費を削減できたと聞いている。
1基につき3人で対応できるのではと考え、8基で24人で対応できるのかと考えたのが、100人と4倍になるのでどうなのかと。実際の工事が分からないが、一般的な感覚としてこれほどの人数が必要なのかと疑問に思う。	今後参考とする。
個別空調というのはどのようなものか。	天井埋め込み式のもの。オフィスにあるようなもの。

既存の空調を入れ替えるというものではないのか。	全館空調はそのまま、新たに設置するものになる。
【審議案件4】	
令和8年度労働保険年度更新時等に使用する労働保険事務組合用帳票の配送業務委託	
(契約概要)	
労働保険事務組合が年度更新時等に使用する諸帳票の保管・仕訳・梱包・配送業務を行うもの。	
金額というよりも、ペーパーレス化を考えていかなければならないのかと。費用以前の段階としてこちらが気になった。	今後参考とする。
【審議案件5】	
特別加入申請書等(令和5年度/平成10年度および平成11年度)の電子ファイル作成(単価契約)	
(契約概要)	
労災保険の特別加入申請書等について、平成10年度及び平成11年度分の37本のマイクロフィルム、令和5年度分の約9万件の書類をそれぞれPDF化する。	
基本的なところだが、特別加入申請書を30年保存しなければならないというのは、どういう理由なのか。	行政文書の保存年限については、文書ごとに法律や規定で定められており、この特別加入関係の書類については30年保存とされている。
保存年限が法律で決められているとして、例えば25年経った時点で見なければならないことはあるのか。	頻繁に請求があるわけではないが、仮に請求があった際に速やかに確認が必要となる。そのためPDFにてデータ管理が必要。
マイクロフィルムに保存しているもので、保存期間が数年しかないものも改めてPDFにて保存する必要があるのか。今回の金額は大きくないが、全国的になるとそれなりの金額になる。	一番大きいのは、仮に石綿関連の対象者から請求が上がってきた場合に、PDFであれば検索機能にて容易に検索ができるためということがある。実際に石綿で労災を受けた方がこちらの特別加入の申請をしてきた場合は、以降永年保存となるためPDF化が必要となる。
【審議案件6】	
令和7年度第4回求職者給付に係る周知用印刷物2点の作成	
(契約概要)	
「離職された皆様へ」118,192部及び「雇用保険受給資格者のしおり」63,630部の作成	
特になし	
【審議案件7】	
飯田橋公共職業安定所ほか1施設におけるパネル等の購入	
(契約概要)	

飯田橋所におけるパネル18枚、折りたたみテーブル8台、スタッキングチェア16脚等、青梅所におけるパンフレットスタンド3台、大判プリンター等の購入	
特になし	
【審議案件8】	
令和7～11年度 東京障害者職業能力開発校におけるパソコン等のリース(就業支援科分)	
(契約概要)	
東京障害者職業能力開発校(以下「東障校」という。)の就業支援科の教室で使用する、パソコン、サーバー等の令和8年3月から令和12年3月までのリース契約。	
参加者1者で、前回落札者が何故入札しなかったのか。	毎回複数の業者に声掛けはしているが、仕様書のPCのスペックが高い、台数が多い、納品時期が学校の授業の関係で春休み期間の短い間で納入が必要、当局に仕様書が届くのが遅いため納期までの期間が短く間に合わない、といった理由で入札を断られてしまうケースが続いている。新規開拓が必要だが中々進まないという状況。 前回落札者に関しては声掛けはしたが断られている。
リース契約であれば、リースの終了時期は決まっているので次のリース契約のアプローチを早めに行っていけばいいと思う。	今後の参考とする。
労働局が無償貸与している。もっと労働局が強く言えないのかと思うが。	立場としてはもちろん対等なので、もう少しこちらから言ってもいいのかと思う。 その時によって教科の内容が変わりスペックも変わってくることはあるが、どのような教科になるかはかなり前から決まっているので、こちらからも早い時期から確認をしていきたい。
【審議案件9】	
青梅公共職業安定所における音声付順番表示器の購入	
(契約概要)	
青梅所本庁舎1階(職業相談部門)における音声付順番表示器の交換購入	
特になし	
【審議案件10】	
助成金事務センターほか1施設におけるスキャナー等の購入	
(契約概要)	
助成金事務センター及び青梅所にスキャナー、モニター等を購入する。	
特になし	

【審議案件11】	
「職業紹介事業報告書の提出について」ほか16点の作成及び封入・封緘・発送業務(単価契約)	
(契約概要)	
職業紹介事業主向け印刷物6点(各11,700部)及び派遣元事業主向け印刷物11点(各12,400部)の作成及び対象事業所への発送業務一式	
特になし	
【審議案件12】	
雇用保険電子申請事務センターほか7施設におけるロッカー等の購入	
(契約概要)	
雇用保険電子申請事務センター、雇用保険電子申請事務センター飯田橋分室、需給調整事業部及び新宿所におけるモニター、助成金事務センターにおけるUPS、飯田橋所におけるパネル、池袋所におけるひな壇、河原町労働出張所における空気清浄機等の購入	
2番札はどこか。	2番札を回答。
7号案件の2番札も同じ業者か。	7号案件の2番札について回答。
他の業者が入るのは難しいのか。	数量が多く他社が参入するのが難しくなっている。
【審議案件13】	
足立公共職業安定所におけるパーテーション等の購入	
(契約概要)	
足立所における事務机5台、回転椅子15脚、パーテーション5台等の購入	
レイアウト変更などで購入となると、既存の設備撤去はどうなるのか。	購入の段階で同時に撤去も行うよう仕様書に記載しているので、購入業者が撤去することになる。
【審議案件14】	
東京労働局職業安定部におけるカラープリンター等の購入	
(契約概要)	
職業安定部にプリンター1台及びインク各色1本ずつ(計5本)を購入する。	

プリンター1台とインク5本で500万もするのか。	理想科学工業の大型プリンターであり、定価が400万ほど。それに対応するインクがそれぞれ3～4万円、スキナーやフィニッシャーといったオプションが200万ほど付いている。 今まで各種周知用リーフレット等は印刷業者に作成を依頼していたが、昨今は厚生労働省からデータで提供されるようになり、当局にて印刷する必要があることから、高速のプリンターが必要となっている。
リースと購入はどのように決めているのか。	基本的には購入を前提としている。リースだと複数年に渡るが、国の契約は単年度契約が基本であるためリースはその基本に反することになり、本省に申請を上げる必要がある。
【審議案件15】	
「職業訓練で未来を切り拓く！キャリアチェンジ応援フェスタ2026」に係る会場借上げ	
(契約概要)	
当該イベントの実施会場として外部会場である新宿エルタワーサンスカイルームを借り上げるもの。	
三幸(株)というのはエルタワーを転貸しているのか。	エルタワー内の会議室を管理しているのが三幸(株)であるため、この会議室を借りる場合は三幸と契約しなければならぬということになる。